



学校給食試食会

《一回目：定員先着40人》

とき 10月19日 午前10時～午後1時
ところ 中部給食センター(島田町)

《二回目：定員先着20人》

とき 10月27日 午前10時～午後1時
ところ 南部給食センター(大福寺町)

対象 市内在住の人

参加費 無料

申込・問合せ ハガキまたはファクス

に参加希望日、住所、氏名、電話番号を明記し、10月7日 までに〒8

66110827八代市島田町129

1-1 八代市学校給食会事務局

325375 354521へ

秋の天草で 深めよう家族の絆を!

とき 10月15日～16日

ところ 熊本県立天草青年の家

対象 家族(特に父親と子ども)

定員 先着40人

申込期間 10月2日～11日

参加費 1人四千円(食事代、保険料

など)

携行品 運動のできる服装、運動靴、
体育館シューズ、洗面用具、筆記用

具、保険証またはその写し、雨具、
エプロン、三角巾、手ふきタオル、
軍手、釣り具(用意できる人)など
※10月16日 の昼食はありません。
申込・問合せ 電話で10月2日～11
日 (午前9時～午後5時)までに
熊本県立天草青年の家 0969
(56)1650へ

県政ふれあい教室

県政の取り組みについて体験してみ
ませんか。
とき 11月1日、6日、9日、
12日、13日、16日

※熊本交通センターおよび県庁からバ
ス移動

対象 小学生以上の県内在住者。40
人程度

テーマ ▼食の安全・安心と食育 ▼バ
イオマスって何だろう ▼水とみど
りの森づくり

参加費 無料(一部コースのみ実費負
担有)

申込締切 10月11日

申込・問合せ 熊本県広報課 096
(383)1111(内線3134)

「棚田ふれあい探訪」体験会

棚田散策や農作業、郷土料理など、
秋を満喫する体験会です。

《大作山コース(上天草市)》
とき 10月23日 (JR三角駅午前

9時集合)
定員 25人

《湯の鶴コース(水俣市)》

とき 11月13日 (JR新水俣駅午
前9時40分集合)

定員 50人

応募方法 往復ハガキに希望コース、
氏名、年齢、住所、電話番号を明記
し、10月14日(必着)までに〒8

62118570熊本水前寺6丁目
18-1熊本県農村整備課「棚田体
験会担当」へ申し込みください。

問合せ 熊本県農村整備課 096
(382)8614

高齢者職業セミナー

とき 10月31日 午後1時30分～3
時30分(午後1時受付開始)

ところ サンライフ八代

内容 八代市シルバー人材センター
概要説明、雇用失業情勢、演題「再
就職へ向けて」…講師 矢部絹子氏
(キャリアアカウンセラー)

対象 市内在住で55歳以上の求職者
先着70人(雇用保険受給資格者を中心)

申込・問合せ サンライフ八代 327
171、ハローワーク八代 3186
09

熊本県新エネルギー講演会

とき 11月5日 午後1時30分～3時
ところ 熊本市役所

対象 県民先着300人程度
演題 「自然と共に生きる新エネルギー
時代」

講師 清水國明氏(タレント)

参加費 無料

申込締切 10月28日 (消印有効)

申込・問合せ ハガキ、ファクス、E
メール、電話で住所、氏名(ふりが
な)、電話番号を明記し〒86211

8570(住所不要)、熊本県土地
資源対策課 096(383)1111
1内線3583、3588 096
(382)4822、Eメール

tochishigen@pref.kumamoto.lg.jpへ

自作パソコン講座

とき 10月17日～21日 午後6時
～8時

ところ 八代工業高等学校

内容 パソコン製作、BIOSの設
定、OSのインストール

対象 自作パソコンに興味がある初
心者

定員 10人(申込多数の場合は抽選)

参加費 無料(ただし資料代として千
五百円必要)

申込・問合せ 往復ハガキに住所、氏
名、性別、年齢、電話番号を明記し、

10月7日 までに〒86611008
2八代市大福寺町473八代工業

高等学校情報技術科 332663へ

料理講習会

とき 11月17日、12月8日、平成18年1月12日、2月9日 午前9時～午後1時頃

ところ 農事研修センター

定員 24人(申込多数の場合は抽選)

受講料 無料

対象 市内在住の57歳以上の人で、シルバー人材センターに入会し、炊事の仕事をできる人(全4回受講可能な人)

締切 10月31日

申込・問合せ ハガキかファクスに「料理希望」と住所、氏名、電話番号、生年月日、年齢を明記し、〒866-0043 八代市古城町171-9-2 八代市シルバー人材センター 332711 332722へ

パソコン活用講座

とき 11月7日、11日 ▼朝11午前9時～正午 ▼昼11午後1時30分～4時30分 ▼夜11午後6時30分～9時30分

ところ サンライフ八代

内容 パソコンの基本操作、デジタルカメラの基礎、年賀状作成

対象者 初心者

定員 朝・昼・夜11各20人(先着順)

受講料 七千円(テキスト代含む)

※パソコン持ち込みできます。

創業塾

申込み 10月3日 から受講料を添えてサンライフ八代へ(電話申込不可) 問合せ サンライフ八代 327171

新規開業や独立開業をめざしている人、開業されて間もない人を対象とした創業塾を開講します。

とき 10月22日、23日、29日、30日、11月5日 午前10時～午後5時

ところ 八代商工会議所

対象者 独立開業をめざすサラリーマン、OL、主婦、学生などや開業2年未満の人

定員 40人

受講料 三千円

講師 菅原孝二氏(中小企業診断士)

締切 10月20日

申込・問合せ 八代商工会議所 326191、商政観光課 334115

パソコン講座受講生

ノートパソコンの持ち込みができます。

《午前コース11午前10時～正午》

▼ワード入門：10月17日、19日、21日

▼デジタルカメラ入門：10月24日、27日

▼パソコン入門②：10月31日、11月2日、4日

《午後コース11午後1時30分～3時30分》

▼インターネット&電子メール入門：10月17日、19日、21日

※パソコン持ち込みできます。

10月17日、19日、21日

▼パソコン入門①：10月24日、27日

▼エクセル入門：10月31日、11月2日、4日

《個別指導》

▼パソコン何でも相談室：1回2時間、要予約

ところ ふれあいサロン(本町三丁目)

対象 市内在住者(高齢者歓迎)

定員 各講座先着5人

受講料 一万円(別途教材費として千円程度必要) 個別指導は1回六千円

問合せ 八代商工会議所 326191

ふれあいサロン(本町三丁目商店街振興組合内) 308978、商政観光課 334115

「米国ハリケーン救援金」

「宮崎県台風14号被害義援金」

《米国ハリケーン救援金》

募集期間 10月6日 まで

受付口座 (郵便振替)

口座番号 00110-2-5606

名 義 日本赤十字社

◆郵便局窓口での取り扱いに限り、振替手数料免除

◆振替用紙の通信欄に「米国ハリケーン救援」と明記してください。また、受領書を希望する場合は「受領書希望」と併記してください。

《宮崎県台風14号被害義援金》

受付口座 (郵便振替)

口座番号 01790-8-24599

名 義 日本赤十字社宮崎県支部

名 義 日本赤十字社宮崎県支部

名 義 日本赤十字社宮崎県支部

名 義 日本赤十字社宮崎県支部

名 義 日本赤十字社宮崎県支部

名 義 日本赤十字社宮崎県支部

名 義 日本赤十字社宮崎県支部

名 義 日本赤十字社宮崎県支部

名 義 日本赤十字社宮崎県支部

名 義 日本赤十字社宮崎県支部

名 義 日本赤十字社宮崎県支部

広 告

◆郵便局窓口での取り扱いに限り、振替手数料免除

◆振替用紙の通信欄に「宮崎県台風14号被害」と明記してください。

※郵便振替口座に振り込まれた義援金の受領書は宮崎県支部で発行します。問合せ 八代市社会福祉協議会 322807

九州スリーデーマーチ 2005参加者

とき 11月18日 ～20日
ところ 球磨川河川敷スポーツ公園

お楽しみ企画 八代亜紀さん来場(19日)、日本さくらの女王来場、観光と物産展、芸能フェスティバル

参加費 ▼登録参加者⇨千八百円(当日⇨二千円)▼一般参加者⇨五百円(当日⇨七百円)▼高校生以下⇨無料

申込期間 当日まで
申込・問合せ 八代広域行政事務組合 事務局内九州スリーデーマーチ実行委員会事務局 336319 350520

中国ビジネスセミナー

近年の中国ブームを受け、進出の諸手続、商習慣、トラブル対処法といった実務レベルでのセミナーです。

希望者にはセミナー終了後、個別相談も受け付けます。

とき 10月18日 午後1時30分～3時30分

ところ 八代ロイヤルホテル
講師 金丸健二氏(OVTAアドバイザー)

定員 50人 受講料 無料
締切 10月13日

申込先 八代商工会議所
問合せ 八代商工会議所 326191 企業港湾振興課 338513

第59回八代市民体育祭 ニュースポーツ大会

とき 10月23日 午前9時
ところ 八代市総合体育館

対象 市内在住または勤務する人

種別 各種目とも男子・女子・男女混合
試合方法 リーグ戦(参加チーム数により変更あり)

《インディアカ大会》
チーム構成⇨監督1人、選手4人、補員2人(計7人)

参加費 千四百円(1チーム)

《インディアカテニス大会》
チーム構成⇨監督1人、選手4人、補員2人(計7人)

参加費 千四百円(1チーム)

《ふらばるるバレーボール大会》
チーム構成⇨監督1人、選手5人、補員2人(計8人)

参加費 千六百円(1チーム)

申込・問合せ 10月14日 までに申込書に必要事項を記入し、参加費を添えて直接スポーツ振興課 350150へ

やつしろインフォメーション 市役所だより 放送予定表

10月3日(月)～18日(火)

毎週月曜日～金曜日の午前10時から10分間「エフエム やつしろ (FMラジオ 76.5MHz)」で放送しています。
※再放送は午後2時50分からです。

日	テーマ	出演
3日	10月は3R月間です。	廃棄物対策課
4日	違反建築物防止週間	建築指導課
5日	第18回やつしろ全国花火競技大会	商政観光課
6日	就学時健康診断	健康教育課
7日	児童虐待防止講演会	こども家庭課
11日	ふれあいフェスタヘルスアップコーナー	健康増進課
12日	2005みなと八代フェスティバル	企業港湾振興課
13日	秋季特別展覧会	博物館
14日	検察審査員	選挙管理委員会
17日	住民参加型防災訓練	交通防災課
18日	ふれあいフェスタ	福祉課

広 告

再就職準備セミナー

とき 10月19日
午前9時30分～午後4時
ところ 八代ホワイトパレス
定員 20人程度 受講料 無料
託児 1歳～就学前(無料)
申込締切 10月12日
※昼食は各自でご用意ください。
申込・問合せ フレンドリーやつしろ
356460

史跡めぐり

とき 10月22日 午前9時30分～午後3時ごろ(雨天時は中止することがあります)
集合場所 石匠館
コース 石匠館～鹿路橋～笠松橋(昼食)～川俣地区の石橋～石匠館(約10km)
定員 先着30人(小学生以下は保護者同伴)
参加費 無料(保険などは各自で加入ください)
締切 10月20日 午後5時まで
※弁当や飲み物、敷物などは各自持参
申込・問合せ 文化課 352021

介護予防教室

とき ▼10月26日 〓太田郷公民館
▼27日 〓宮地公民館 ▼28日 〓龍峯

農業研修所 ▼31日 〓やつしろハ
ーモニーホール(各会場〓午前10時
～11時30分)

内容 「いつまでもイキイキ生活」
元気な体をつくる介護予防」
申込み 電話で八代市在宅介護支援セ
ンターあさひ園 342272へ
問合せ 八代市在宅介護支援センター
あさひ園 342272
福祉課 334436



熊本交響楽団 鏡公演

迫力あるフルオーケストラの演奏、
鏡中学校吹奏楽部とのジョイントもあ
ります。
とき 10月16日 午後3時開演(午
後2時30分開場)
ところ 鏡文化ホール
入場料 一般〓千円、高校生以下〓五
百円、親子ペア〓千二百円(当日は
各三百円増)

売り場 アーバンショッピングセンタ
ー、庄野学生堂(鏡店・八代店)、R
ICいわもと、Yショップかわさき、
鏡文化センター、かめちゃんシール、
やつしろ子ども劇場、鏡・有佐・文
政郵便局、パトリア千丁
問合せ 鏡町文化センター 521114

第31回東陽しようが祭

特産品の即売会やお楽しみ抽選会、
「魔法戦隊マジレンジャー」ショーな
ど、子どもから大人まで楽しめます。
中でもメインゲスト瀬川瑛子さんによ
る歌謡ショーが祭りの最後を飾ります。
とき 10月23日 午前8時～午後4時
ところ 種山小学校(東陽町)
問合せ 東陽支所産業振興課
652111

**第2回「ふれあい・いきいき
サロン全国研究会」**

この交流会は全国からサロン活動な
ど情報交換するもので、昨年は滋賀県
で開催されました。
講演、実践発表、パネルディスカッ
ション(事前に申し込みが必要)、情
報交換会、演技発表や物づくりイベン
トなどがあります。
とき ▼10月28日 午後1時15分～
午後5時 ▼29日 午前9時～11時
ところ やつしろハーモニーホール
申込・問合せ 八代市社会福祉協議会
322807

**くまもと県民木材ふれあいま
つり**

住宅に関する相談会、木工教室、木
製遊具コーナーなど県産木材を身近に
感じるイベントです。
とき ▼10月7日 午前11時15分～

広 告

午後5時▼8日 午前10時～午後5時▼9日 午前10時～午後4時
 ところ グランメッセ熊本
 問合せ 熊本県林業振興課 096(383)1111内線5641

昭和ダブ網入れ

とき 10月16日 午前11時～18日 日没まで

ところ 昭和ダブ
 費用 ▼船、浮台打ち 五千円(3人まで、1人増すごと千円)▼台打ち 二千円▼徒網 千円

問合せ 昭和漁業協同組合 372050、水産林務課 334119

平成17年度 八代地区科学発明展

八代地区(八代市と氷川町)の小、中、養護学校の児童生徒が発明した作品や研究科学研究物を審査し、展示します。入賞作品は、県科学展へ出品します。

とき 10月15日～16日 午前10時～午後4時30分
 ところ やつしろハーモニホール
 問合せ 教育研究所 341149

第22回伝統的工芸品月間 国民会議全国大会

とき 11月3日～6日 午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)
 ところ グランメッセ熊本

内容 207品目へのぼる伝統的工芸品の展示、販売や製作実演の見学、体験入場料 無料
 問合せ 熊本県伝統的工芸品月間推進協議会事務局(県商政策課内) 096(385)4987



「心の病」相談

熊本労働局では、労働者とその家族、経営者、労務担当者などの「心の病」の相談に専門医師が無料で応じる「熊本産業保健こころの健康アドバイザー制度」を創設しました。

自殺防止を目的に熊本県医師会、熊

本産業保健推進センター、熊本県精神科病院協会などが連携する全国初の取り組みです。
 働き過ぎによるうつ病は、本人がなかなか気づかない場合が多いので、家族が気づいたら、一緒にご利用ください。
 相談窓口 ▼高田病院 331191(月曜～金曜日随時受付)▼八代更生病院 334205(月曜日午後2時～4時)

人口と世帯

人口	139,629人
男	65,463人
女	74,166人
世帯数	50,253世帯

平成17年8月末現在

博物館だより

開館15周年記念・平成17年度秋季特別展覧会「大名細川家一文と武の軌跡」展より

こうじゆいん がぞう
光寿院画像 1幅
 げんなん
 元和4年(1618)頃
 ゆうせつぜいほ
有節瑞保賛
 しほんちやくしきく
 紙本 著色・掛幅装
 縦96.2cm横49.3cm
 えいせいぶんこ
 財団法人永青文庫所蔵



光寿院は細川幽斎の夫人です。天文13年(1544)に生まれ、元和4年(1618)年7月26日江戸で亡くなりました。名は麝香。

慶長5年(1600)7月の田辺籠城のときは自ら甲冑を身につけて夜廻りし、士卒(兵士)を励ましたと伝えられます。

運命に翻弄されるかよわい女性ではなく、気丈な戦国の母だったようです。

問合せ 八代市立博物館 34-5555

広 告

おしらせ



八代市厚生会館運営審議会

とき 10月5日 午後2時～(午後1時30分受付)
 ところ 八代市厚生会館
 内容 事業概要説明会など
 傍聴定員 先着10人
 問合せ 八代市厚生会館 323196

今月の納税

《市・県民税3期、国民健康保険税7期》
 納期限 10月31日
 納付場所 八代市役所本庁、各支所、各出張所、市内の各銀行、信用組合、信用金庫、労働金庫、農業協同組合
 《夜間納税窓口》10月6日、13日、20日、31日 午後6時～8時30分
 《休日納税窓口》10月23日 午前9時30分～正午
 ところ 市役所本庁1階納税課
 問合せ 納税課 334109

地籍調査事業に伴う成果の閲覧

平成16年度に実施した昭和同仁町字奨順地区の地籍調査成果の閲覧を次の期日まで実施します。

とき 10月11日 まで(土、日、祝日を除く)午前9時～正午、午後1時～4時
 ところ 千丁支所1階地籍調査課
 問合せ 地籍調査課 301661

一定面積以上の土地取引には、届け出が必要です

一定面積以上の土地を売買などしたときは、契約後に権利取得者(買主)が届け出をする必要があります。
 《届け出の必要な取引》
 売買、交換、売買予約、譲渡担保、代物弁済など

《届け出の必要な土地の面積》

旧八代市の龍峯校区を除く地域および鏡町の各地域≧50000 以上、龍峯校区、坂本町、千丁町、東陽町、泉町の各地域≧100000 以上
 届出期限 契約(予約を含む)締結日から2週間以内
 届出窓口 都市計画課
 問合せ 都市計画課 334116、熊本県土地資源対策課 096(383)1111内線3587

10月は土地月間です

《土地と共に、豊かな社会》
 10月1日は、「十」と「一」、「土」で土地の日です。土地は限られた貴重な財産。個人的な利益だけを考えた投機的な取引などは土地の有効な利用法とはいえません。土地の有効利用をみんな

なで考えましょう。
 問合せ 都市計画課 334116

平成17年度建築物等実態調査

最近の建築物や住宅の建築状況などを調査し、住宅・建築行政などの基礎資料を得ることを目的として、毎年実施しています。調査内容については、統計に関すること以外の使用はしませんので、ご協力をお願いします。

とき 10月3日～21日
 対象区 松崎町の一部、古閑中町の一部
 問合せ 建築指導課 334750

熊本県女性相談センター巡回相談

とき 10月21日 午前10時～午後3時
 ところ 八代市社会福祉会館
 相談内容 夫やパートナーからの暴力、家庭の不和、離婚、生活の立て直し、売春強要、女性のためのころと妊娠に関する相談など
 ※予約が必要です。
 申込・問合せ 10月13日 までにこども家庭課 338721へ

全国地域安全運動実施

実施日 10月11日～20日
 スローガン:「みんなであつくりよう安心の街」
 《重点項目》

広 告

▼住宅を対象とする侵入犯罪の防止

▼犯罪多発駐車場などにおける乗物盗
および車上ねらいの防止

▼振り込め詐欺などの身近な知能犯罪
の防止

問合せ 八代警察署 330110内線
261

平成17年国勢調査

10月1日現在で平成17年国勢調査が
行われています。

国勢調査は日本に住んでいるすべて
の人が対象となり、回答が義務づけら
れています。

10月上旬に国勢調査員が調査票を受
け取りに伺います。国勢調査員をはじ
めとする調査関係者には守秘義務があ
り、調査内容の秘密は保護されます。
黒鉛筆を使って、所定の事項に正しく
記入してください。

※調査票がまだ届いていないときは、
国勢調査八代市実施本部までご連絡く
ださい。

問合せ 国勢調査八代市実施本部
530601

10月は 労働保険適用促進月間です

労働保険とは、労災保険と雇用保険
を総称したもので、事業の種類や規模
に関わりなく、農林水産業の一部を除
いて労働者を1人でも雇用している事
業主は、労働保険料を納付しなければ

なりません。

雇用労働者が業務上の事由、または
通勤途上で災害や病気に見舞われたり
万一死亡された場合の労災保険給付。
また、リストラや倒産により失業した
場合の失業給付や、在職中における育
児および介護休業中の給付が速やかに
受けられるよう、早めに保険関係の手
続きをしてください。

労働保険制度や各種助成金、保険関
係成立手続きについては、お近くの労
働基準監督署かハローワークもしくは
は、熊本労働局労働保険徴収室へお問
い合わせください。

問合せ 熊本労働局労働保険徴収室
096(211)1702、企業港
湾振興課 338513

交通安全高齢者世帯訪問事業

10月15日 から全国交通安全母の会
の依頼を受け、八代市交通安全母の会
の会員が、65歳以上の高齢者がいる世
帯を訪問し、交通安全についてのお願
いをします。ご協力をお願いします。

問合せ 交通防災課 334112

一日合同行政相談所開設

とき 10月18日 午前10時～午後3時
ところ ゆめタウン八代1階催事場
内容 登記、税、年金、保険、福祉、
道路、河川、行政に関しての苦情、
意見、要望など

相談員 国・県・市、弁護士、司法書
士、行政相談委員

※事前予約は要りませんので、お気軽
にご相談ください。

問合せ 総務省熊本行政評価事務所
096(324)1662、市民生
活課 334482

10月10日のごみ収集は休みます

10月10日 の旧八代市域でのゴミ収
集は休みます。

10月10日 の「燃えるごみ」は13日
に、「資源」は15日 に収集します。

問合せ 清掃センター 324675
353902

待機電力を減らして電気代を 節約しましょう

使っていない機器は、こまめに主電
源を切り、コンセントからプラグを抜
きましょう。

冷暖房を使わない季節は、エアコン
のプラグを抜いたり、寝る前や旅行前
にテレビやオーディオの主電源を切る
だけで大きな省エネになり、電気代の
節約になります。身の回りの電気機器
を見直してみましよう。

また、待機電力を減らしたり、ゼロ
にした電気製品も販売されていますの
で、購入前にカタログでチェックしま
しょう。

問合せ 九州電力 八代営業所
322171

告 白

児童手当申請は済みましたか

児童手当制度は、児童を養育している人に手当を支給することにより家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成と資質の向上を目的としています。

手当の種類 ▼児童手当 ▼特例給付

(所得制限により児童手当を受けられないサラリーマン(厚生年金に加入している人)などの特例として、所得が一定額未満の場合に限って、児童手当と同額の給付が支給されます。)

対象 零歳から小学校第3学年終了前までの子ども

支給金額 ▼最初の子とも：五千元(月額) ▼2人目の子ども五千元(月額) ▼3人目以降の子ども：一万円(月額)

支給月 毎年2月、6月、10月にそれぞれの前月分をまとめて支給します(初めての場合は、申請した日の翌月分から支払月の前月分までが支給されます)。

所得制限限度額 扶養親族などの数や加入する年金の種類などにより、所得制限限度額が定められています。所得制限を超えている場合は、手当は受給できません。

※ただし、本年、所得制限で児童手当がもらえない場合でも、次年に要件を満たせば受給できる可能性があります。

申請手続き 出生、転入などにより受給資格が生じた場合、児童手当などを支給するには、「認定請求書」や「額改定請求書」の提出が必要です。

(「認定請求書」などを提出し、市町村の認定を受けなければ、児童手当を受ける権利が発生しません。)

※公務員の場合は、勤務先で手続きをします。

特例給付受給者が退職した場合に、所得制限により、手当が受けられなくなりません。

問合せ こども家庭課 338721

いきいきシルバー定期 好評発売中

肥薩おれんじ鉄道では、65歳以上の人を対象にしたシルバー定期券を発売中です。

購入の際は、免許証や健康保険証など、年齢のわかるものをご提示ください。

区間 八代駅～川内駅間(おれんじ鉄道線)

割引率 平均約8割引(学割と同じ)

種類 1カ月、3カ月、6カ月

発売駅 肥薩おれんじ鉄道有人駅

※営業日、営業時間については、お問い合わせください。

申込・問合せ 肥薩おれんじ鉄道株式会社 325678、企画調整課 334104

道路・下水道工事

問合せ 下水道建設課 334458
工事箇所・・・



広 告

きて！みて！体験！！

2005みなと八代フェスティバル
～フリーマーケット出店者募集～



とき 10月30日

午前10時～午後4時

ところ みなと八代フェスティバル特設会場

参加料 1小間(2m×2m)千円

募集小間数 50小間(応募多数の場合
は抽選)

注意事項 ① 飲食品全般や医薬品、嗜好品の販売など内容によっては、ご遠慮いただく場合があります。② 業者などは出店できません。

申込期間 10月3日 午前8時30分～21日 午後5時

申込方法 氏名、希望小間数、出品内容、電話番号(連絡先)を明記し、フアックスかメールで、みなと八代フェスティバル実行委員会事務局へ

申込・問合せ みなと八代フェスティバル実行委員会事務局(企業港湾振興課) 338513 328944

E-mail kigyosai@city.yatsushiro.lg.jp

※イベント内容などについては、別添チラシをご覧ください。

平成17年度 八代市文化祭
入場無料！

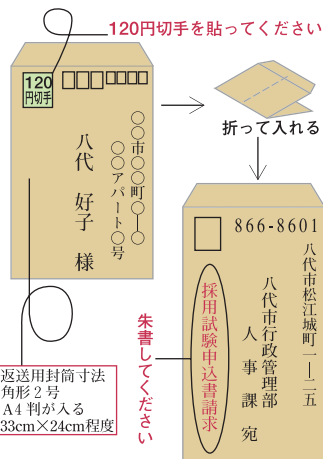
八代市内で文化活動をしている87団体、約2,200人が日ごろの成果を発表します。

プログラムは、市役所総合案内所、会場となる公共施設や各公民館で配布しています。



	内容	とき	会場
展 示	菊花展	11/3(木)～6(日) 9:30～16:30	やつしろハーモニーホール
	華道展	11/3(木)～5(土) 9:30～16:30	
	皴月・盆栽・蘭・水墨画・押花・手芸など		
舞 台	洋舞・詩吟	11/3(木) 10:00～16:30	やつしろハーモニーホール
	日 舞	11/4(金) 10:00～16:30	
	伝統芸能 民謡・器楽	11/5(土) 10:00～16:30	
	市民合唱祭	11/6(日) 14:00～	厚生会館
	演能会	11/20(日) 13:00～	八代公民館
そ の ほか	合同茶会	10/30(日) 9:30～14:30	松浜軒
	野 点	11/3(木) 9:30～15:30	やつしろハーモニーホール
	俳句会	11/6(日) 13:00～	社会福祉会館
	短歌会	11/20(日) 13:00～16:30	
	短歌会	11/13(日) 13:30～15:30	厚生会館

広 告



【図1】

※試験案内・申込書は、10月3日(月)以降に、市役所総合案内所(1階)、人事課(2階)、各支所総務課、各出張所で配布します。
 ※配布時間は月曜日から金曜日までの8:30～17:15です。郵送請求の場合は図1の要領を参照してください。
 ※各職種の受験資格、試験内容など詳細については、それぞれの「試験案内」で確認してください。
 ※試験案内は、八代市のホームページにも掲載しています。<http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp>
 《郵送請求・問合せ》〒866-8601 八代市松江城町1-25 八代市役所行政管理部 人事課 0965-33-4102

平成17年度 八代市 職員募集

《後期日程》

職種	採用予定数	受験資格など	試験案内配布開始	申込受付期間	第1次試験日	第2次試験日
事務職C	1人程度	昭和54年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人で、最終学歴が高等学校卒業までの人または平成18年3月までに高等学校卒業見込みの人	10月3日(月)	10月3日(月)～10月21日(金)	11月13日(日)	12月25日(日)
免許資格職 保育士	2人程度	昭和52年4月2日以降に生まれた人で保育士の資格を有する人または平成18年3月までに取得見込みの人				
幼稚園教諭	1人程度	昭和52年4月2日以降に生まれた人で幼稚園教諭の資格を有する人または平成18年3月までに取得見込みの人				

気づき「過労死」～男女共同参画推進八代地域ネットワーク発～

「男は仕事ができる一人前ですか？」

sushi(寿司)、karaoke(カラオケ)、ninja(忍者)、tsunami(津波)そしてkaroshi(過労死)。これらは皆、日本から世界に広がったコトバです。

厚生労働省の調査によると、2004年度の過労死の認定件数は150件。死亡には至らなかったケースも合わせると、長時間労働などが原因とされる脳・心臓疾患による労災認定は全体で294件、そのうち285件、96%を男性が占めています。

この背景には、女性より男性の労働者数が多いことに加えて、「男のメンツ」に縛られ、自分の時間のほとんどを仕事に費やしてしまうという、仕事第一主義の男社会があるのかもしれません。

「男は仕事ができる一人前」「男は弱音を吐かない」などといったジェンダーの縛りが、男性の重荷になってはいないでしょうか。

自分の価値を計る唯一の尺度が「仕事」であり、仕事以外の生き方を見つけれられないのではないのでしょうか。

現在では、世界中で男女共同参画社会づくりが進められています。これから日本が国際社会の一

員として、心豊かに経済発展を続けるためには、男性と女性のパートナーシップのもと、新しい視点で仕事を見つめ直す必要があります。

さらに、退職した男性が「わしも族」や「濡れ落ち葉」と呼ばれる、妻にすがって生きていくような状態にならないよう、仕事以外の生きがいを見つけて欲しいものです。

(男女共同参画推進八代地域ネットワーク広報部会)



※写真はイメージで本文とは関係ありません。

～ワンポイント川柳～
 あつてよか 大黒柱の 二本どま
 (女性グループネットワーク八代)

問合せ 八代地域振興局総務企画課
 33-3111内線3012
 人権啓発課 32-2650